

みんなの要求みんなて実現！ 広げよう共同の輪！

# 大阪春闘共闘ニューズ

No.34 2010年5月21日

〒530-0034  
 大阪市北区錦町2-2  
 大阪労連気付  
 TEL (06) 6353-6421

## 単産の春闘総括①JMIU

賃上げ要求	要求職場数	33	有額回答職場数	24
	回答最高額	7.300円	回答最低額	0円
パート要求	要求職場数	2	有額回答職場数	2
	回答最高額	20円/h	回答最低額	1円/h
その他要求	企業内最賃月額16万以上、時間給1,000円以上、学卒初任給22万以上、高卒19万以上、年齢別最賃25歳=23.4万、35歳=33.9万、45歳=38.1万、55歳=41.9万、女性の差別是正、非正規社員の均待遇実現、青年の採用、非正規社員の正社員化、など。			
2010年春闘回答の特徴及び総括	<p>回答引き出し支部の内、昨年回答を上回ったのは8支部、昨年と同額回答は5支部、その他10支部では昨年回答を下回るという結果。要求提出支部でゼロ回答は9支部という厳しい状況での春闘だった。今春闘は昨春闘に続いて長期不況下での大手製造業での大幅減産という状況のもと、6割～7割もの売上げ減少が続いているといった深刻な状況。受注状況の改善が少し見られ始めた職場がある一方で、倒産を余儀なくされた職場も1つ現れた。昨年に引き続き雇用・定年延長者の待遇改善や若年層・中途採用者の配分是正にこだわった支部が多かった。野村製作所支部では、59歳時の賃金ダウン率を1%改善させて88%にさせるなど、昨年に続いて継続雇用の賃金改善で前進を勝ち取った。これまで、企業内組合との関係を理由に回答指定日での回答をおこなわなかった中外炉支部で、初めて回答指定日に回答を出させるなど統一闘争にこだわった粘り強いたたかいでの成果も見られた。日立建機ティアラ支部では、若年層の一律是正分を10%から30%に、企業内最賃の2,300円(1.50%)増、高卒初任給の1,000円増、年齢別最賃では20歳代の2,000円、25、30、35、40、45歳代の各3,000円増、2010年度の新規採用1名、など統一要求項目での大きな前進を勝ち取った。</p> <p>昨年に続いて今春闘でも「要求アンケート」「家計簿調査」「一言メッセージ」の三点セットをとりにくんだ。中外炉支部では支部独自のアンケートを活用して組合員以外206人から回収。田辺鉄工所支部では組合員全員の「一言メッセージ」にとりくみ、団交でも一般組合員が出席して苦しい生活実態を経営者に訴えた。こうした一人一人の組合員や職場の仲間の声を要求に反映させるとりくみが進んだ。東邦工機支部では、今年も組合員の「一言メッセージ」を会社役員目の付く食堂に順次張り出すなど、苦しい生活実態や賃上げへの思いを経営者に伝えるなど、生活実態をいかに伝えるかで工夫したとりくみがすすんだ。21日現在、未解決支部が5支部あり、春闘解決と夏季闘争を結合させたとりくみを強化したい。</p>			

## 5・16 青年大集会 大阪の参加者の支援をバックに、「しばた分会」の北口さんが訴え。



全国から5,200人、大阪から1,500人が参加した全国青年大集会。北口さんが、残業代未払い、組合員の不当解雇、そして突然の破産に至った経緯を訴えました。「不当な扱いをされて悩み、苦しむ青年を、もうこれ以上出たくありません！」という北口さんの言葉に、会場からは大きな拍手と歓声がわき起こりました。北口さんの後ろには、同じ大阪で働く青年労働組合員の仲間たちや、民主青年同盟の青年たちがつどい、壇上はいっぱいになりました。(写真は壇上で訴える北口さん)